

議会だより



清流は、私たちが
守るから

6月定例会

アフターコロナを見据えて

- 補正予算質疑…………… P. 2
- 町政を問う 一般質問 …… P. 4
- 請願と意見書提出 …… P.10
- 議決内容と結果 …… P.11
- P A T特別委員会報告 …… P.12
- シリーズ遊佐人⑩(蕨岡小学校) …… P.13

月光川でサクラマスを放流

遊佐小学校4年生

P.14に関連記事

アフターコロナを見据えて 経済対策

令和4年度 補正予算質疑

通常年であれば、新年度が始まったばかりの6月議会での補正予算は緊急性が求められる。本議会ではコロナ感染防止対策とコロナ禍後の経済対策の予算が上程された。

6月10日



委員長 齋藤 武
副委員長 本間 知広

補正予算のポイント

福 祉	●福祉バス運転手他人件費・委託料等	1427万円
	●コロナワクチン接種事業	716万円
	●子育て世帯生活支援特別給付金	600万円
	●日赤救護車更新	275万円
観 光	●遊楽里・あぼん西浜施設改修等	1292万円
	●泊まってもらおうゆざの特産品等事業費	575万円
農 政	●トラクター・コンバイン等農地利用効率化支援	1525万円
	●農林業体験施設「さんゆう」屋根修理	300万円

補正予算質疑

一般質問

請願(意見書提出)

議案内容と採決結果

PAT特別委員会報告

遊佐 人

総務課

人工透析バス
運転手を増員

問 増員する会計年度任用職員の業務は。

(佐藤 光保 委員)

答 人工透析バスの運行を3年末より週3回から週5回に増便した。その運転業務を行う。

町民課

コロナウイルス
ワクチン接種

問 接種済証明書の紙での発行状況は。

(佐藤俊太郎 委員)

答 町民課が発行した件数は、3年度19件、4年度8件である。

地域生活課

安全対応は早期に

問 大楯浄水場フェンス

工事の内容は。

(那須 正幸 委員)

答 浄水場敷地周囲に設置しているネットフェンスで、老朽化等により破れている箇所を交換修繕するもの。

JRとの協議状況は

問 JR敷地に近接した

水道工事はJRとの綿密

な打ち合わせが必要だ

が、今回の工事はどうか。

(高橋 冠治 委員)

答 吹浦・湯ノ田地区の上水道補修工事は、JRと協議を進めてきた。このたび工事の承諾を得たので、早急に着手したい。

企画課

あぼん西浜大浴槽用
ろ過装置更新工事

問 ろ過をしない、かけ流しに出来ないのか。

(佐藤俊太郎 委員)

答 あぼん西浜は経年劣化が進み、改築の検討時期に来ている。コスト面から、大幅なシステムの変更は見合わせたい。

ゆざに泊まって
特産品を

問 「泊まってもらおう！ゆざの特産品」の周知方法は。

(赤塚 英一 委員)

答 チラシの町内全戸配布と近隣各所への配布、山形市内へのチラシの新聞折り込み、並びに町HPに情報掲載を行う。



水道工事が行われる吹浦・湯ノ田地区内 (JR見張り台下付近)

健康福祉課

フローリングで清潔に

問 児童福祉施設整備事業に増額補正された要因は何か。

(本間 知広 委員)

答 杉の子幼稚園トイレのフローリング化工事が追加となったため。

日本赤十字社
救護車の更新

問 これまでの車は何年使用したのか。新車は積雪路等に対応しているのか。

(佐藤俊太郎 委員)

答 今までの車は、約12年使用した。また、冬期を考え4WD仕様としている。

産業課

農業委員会も
デジタル化進むのか

問 農業委員16名全員に1台ずつ、タブレット端末を貸与か。

(菅原 和幸 委員)

答 会長・副会長に1台、町内6地区に1台ずつ導入し、活用状況をみて、地区については追加導入を検討する。

タブレット活用方法は

問 タブレット端末で使用する、管理するデータ等は。(菅原 和幸 委員)

答 GPS、現地確認アプリ機能を用いて、農地パトロールや現況確認を行う。また、記録写真の保管、活動記録簿として活用する。

農業機械の県補助金
使い勝手は

問 コンバイン等への補助金申請での採択、不採択の状況は。(菅原 和幸 委員)

答 元年度は要望3名に対し採択3名、2年度は要望4名に対し採択4名、3年度は要望4名に対し採択1名であった。

農業者を長期に支援

問 農業従事者の減少から効率化は不可欠。採択されるよう申請に工夫を。(阿部 満吉 委員)

答 事業に対して7割は自己資金となり複数年にわたる返済となることから、長期的観点から支援していく。

グリーン化優先枠を
追加

問 昨年度と事業名が違っている。事業内容の変更はないのか。(菅原 和幸 委員)

答 「先進的農業経営確立支援」に「スマート農業優先枠」「集約型農業経営優先枠」「グリーン化優先枠」が追加された。

屋根工事
雨漏り対策は万全に

問 さんゆう屋根修繕工事の内容は。(那須 正幸 委員)

答 経年劣化等により、屋根の一部が破損した。屋根面積約4・5%に相当する谷部の※ガルバリウム鋼板葺替えを行う。

※ガルバリウム鋼板：金属鋼板を亜鉛だけでなくアルミとシリコンを加えメッキしたもので錆びにくく耐震性があり、耐久性も高い。

工が必要なさんゆうの屋根



12年間使用した赤十字社救護車

補正予算質疑

一般質問

請願(意見書提出)

議案内容と採決結果

PAT特別委員会報告

遊佐人

一般質問

町の事業と課題を問う 11 議員登壇

6月7日・8日

一般質問通告の要旨（通告順）

※誌面の都合上、掲載できなかった質問は議会ホームページの議会録画をご覧ください。

- 菅原 和幸議員 …… P 4
県道未着工区間
事業化への戦略を
- 赤塚 英一議員 …… P 5
産業振興の将来の考えは
- 那須 正幸議員 …… P 5
ジオパークがゴミパークに
- 松永 裕美議員 …… P 6
再犯防止推進計画策定を
- 本間 知広議員 …… P 6
公共施設の老朽化に
どう対応する
- 佐藤 光保議員 …… P 7
ゼロカーボンの調査は
- 齋藤弥志夫議員 …… P 7
保育料の完全無償化を
- 佐藤俊太郎議員 …… P 8
運転中 大地震に遭遇したら
- 阿部 満吉議員 …… P 8
空っぽの駅舎どう活用
- 高橋 冠治議員 …… P 9
要望活動を積極的に
- 齋藤 武議員 …… P 9
補償さらに整え
協働のまちづくりを

一般質問とは

町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるために行います。

補正予算質疑

一般質問

請願（意見書提出）

議案内容と採決結果

PAT特別委員会報告

遊佐 人

県道未着工区間

事業化への戦略を



菅原 和幸 議員



町長 県と一体となり整備したい

問 振興審議会の答申にある「遊佐PATから丸池様などへのアクセス道整備」は、町が構想を描き、県と連携し事業化へ早期に進めるべきでは。

指し、県と協議を重ね、要望活動も行っていく。

答 日沿道で本町を訪れた観光客が、遊佐PAT、周辺観光資源へと広がっていくような道路網の整備は必要であり、県道整備と併せて一体感のある整備を進めていきたい。

問 小山崎遺跡整備計画策定で、児童・生徒を対象にワークショップを行う計画はないか。

答 中学生以上に実施したアンケート調査の意見を参考として、ワークショップは必要に応じて開催を検討する。

※「県道371号線」＝県道菅里直世下野沢線

問 ※県道371号未着工区間を、「県道路中期計画」に編入する協議を、県と重ねるべきでは。

答 町としての将来ビジョンを持ち、5年度見直しの県計画の編入を目



観光客が絶えない丸池様周辺



質問者の動画が見られます。



産業振興の将来の考えは



あつか 英一
議員



教育、福祉、定住の施策と併せ取組む

質問者の動画が見られます。



問 若年層の人口流出に歯止めをかけ、コミュニティを維持し、安定した収入を得るための産業振興を。

答 これまで企業誘致や新規就農者支援を実施している。今後も教育、福祉、定住の施策と併せて取り組む。

問 国・県はもちろん、酒田市やにかほ市など近隣自治体との連携が必要と思うが。

答 県や酒田・遊佐の企業誘致促進協議会と情報共有を行い、連携して進めていく。

問 町内の特産品をはじめとした、加工流通分野の支援体制のさらなる強化が必要ではないか。

答 4年度から、遊佐ブランド推進事業推進員を1名増員し、業務体制を強化している。遊佐ブランド力の向上に取り組む。



遊佐ブランドの戦略をもって

ジオパークがゴミパークに



なす 正幸
議員



県と連携し対応に努める

質問者の動画が見られます。



問 町は観光名所に恵まれているが、保全本行なわなければならない。十六羅漢付近では不法投棄が目立ちゴミパーク化へ向かっている。対策は。

答 ジオパーク協議会では「環境保全フォーラム」開催等により意識共有を図っている。不法投棄の対応は、県の道路・海岸担当部局にも強く要望していく。

問 路側駐車帯付近はゴミを投棄しやすい環境にあるが注意看板などは1枚も無い。どう対応する。

答 看板等の設置は道路管理上問題があるので、県に依頼し、柵に「不法

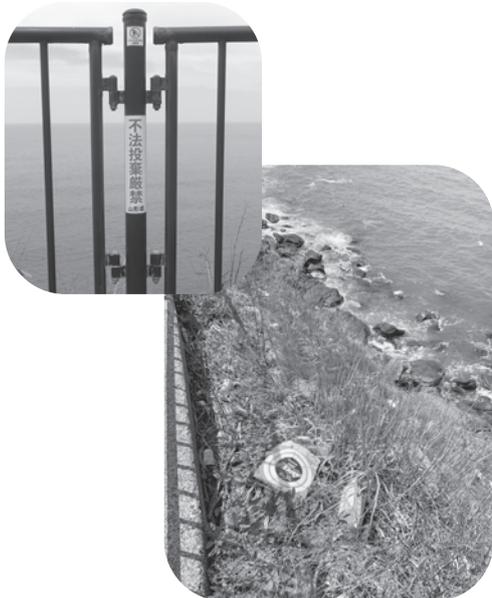
投棄警告」のシールを貼付している。

ランティアへの支援は継続して行う。

問 海岸へ漂着するゴミの8割は陸から出る。釜磯海岸や他の海岸清掃の予定はあるのか。

答 海岸ゴミの回収は莫大な費用となることから、計画はない。海岸清掃ボ

答 栄養バランスを確保し、学校給食費は現状維持していく。



十六羅漢駐車帯の下



再犯防止推進計画策定を



まのなが ゆみ 議員



5年度中に策定予定

質問者の動画が見られます。



問 県内では山形市・酒田市だけが策定している『再犯防止推進計画』を考えていくべきと思うが町では策定の予定はあるのか。

答 保護司の活動を今後多くの町民に知らせることが大切と思うが。

これも質問 農村資産を利用した農家民泊を。

答 5年度中に計画の策定を予定している。

答 保護司の役割は重要である。町としても出来ることは支援していきたく。

答 過去の経緯から、地域の移行を確認しつつ、方向性を検討していく。

問 更生保護ボランティアの活動に対する支援の現状は。

答 保護司会と連携して、「社会を明るくする運動」を実施し、犯罪や非行の防止、再犯防止を呼びかけている。



更生ペンギンホゴちゃん
法務省HPより

公共施設の老朽化に

どう対応する



ほんま ともひろ 議員



長寿命化により財政負担を軽減

質問者の動画が見られます。



問 町でも大きな課題となっている公共施設の老朽化。人口減少により財政状況が厳しくなるが、どのように考えているのか。

答 施設の計画的な保全、維持管理による長寿命化、また更新時期の平準化による財政負担の軽減。

答 補修や維持管理、老朽施設の解体等の費用は、有利な地方債がないので、適切なタイミングで修繕等行えるよう備える。

問 3年3月新たに総合管理基金が設けられた。どう活用していくのか。

答 人口に比べ施設の保有量が多くなることで予想されるので、施設の集約化や複合化に努める。町民ニーズの多様化へも対応が必要であり、今後、税金の増加が期待できない中、基金も活用していく。

問 「遊佐町公共施設等総合管理計画」に基づいて事業を行うことで、見込まれる効果は。



トレーニングセンター雨漏り箇所

ゼロカーボンの調査は



さとう みつやす
佐藤 光保
議員



4年度は現状把握の調査を実施

質問者の動画が見られます。



問 町の省エネ施策実現のため「ゼロカーボンに向けた現況調査（見える化）事業」をどのように進めるのか。

答 4年度は、町内での再生可能エネルギー生産量、また、CO₂などの温室効果ガス排出量等の数値化、「見える化」するための調査を行い、町が取り組むべき施策を検討していく。

問 町の「住宅リフォーム」（特に窓）による省エネ効果が期待されるが。

答 二重サッシ交換は、住宅省エネにつながる。ぜひ町支援金制度の活用を。



ひとりひとりができること
ゼロカーボンアクション30

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。「ゼロカーボンアクション30」にできることから取り組んでみましょう！

*下の各カテゴリーをクリックすると具体的なアクション項目が確認できます。

エネルギーを節約・転換しよう！	太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！
CO ₂ の少ない交通手段を選ぼう！	食ロスをなくそう！
サステナブルなファッションを！	3R（リデュース、リユース、リサイクル）
CO ₂ の少ない商品・サービス等を選ぼう！	環境保全活動に積極的に参加しよう！

環境省HPより

問 ※地域マイクログリッド事業を目指せないのか。

答 カーボンニュートラル社会の実現に向け、そうしたシステムを取り入れることも必要であるとは考えている。

※ 地域マイクログリッド事業：大規模電力供給に頼らず、地域内の小規模なエネルギーネットワークで地産地消すること。

保育料の完全無償化を



さいとう しろ
齋藤 弥志夫
議員



財政負担について考慮が必要

質問者の動画が見られます。



問 安心して出産、子育てができるように0～2歳の保育料を無償にし、3～5歳の国の無償政策と合わせた対策が少子化防止の上で重要では。

答 0～2歳児に対しては、すすくゆざつ子支援を行っている。完全無償化は、財政負担なども考える必要がある。

問 国に対する県の要望項目の中で、子育て費用の無償化がトップの要望となっているが。

答 本町の子育て支援策は、他の自治体と比べても劣っていない。特に、すすくゆざつ子支援金は他にはない支援。

問 0～2歳の手のかかる子の保育料を無償にするのは重要である。

答 国や県の施策と合わせて考えていく。



絵本だいすき

運転中 大地震に遭遇したら



さとうしゅんたろう 議員 佐藤俊太郎

町長

状況により車で避難

質問者の動画が見られます。



問 車を運転中、大地震等に遭遇した際の行動指針が一部変更されている。どのように周知しているのか。

答 交通教則に基づき、基本的には運転免許更新時に周知が図られている。町でも、出前講座、避難訓練などの機会でも周知している。

問 津波から避難する際、車使用の周知をどのように考えるのか。

答 避難所まで距離がある場合や徒歩避難者の妨げにならない場合などは車での避難も。避難訓練の際に状況に応じた避難行動を周知。



警察庁HPより

これも質問
問 避難行動要支援者(寝たきり者)の把握状況は。

答 一定の基準で要支援者を把握し、名簿も作成している。

空っぽの駅舎どう活用



あべみつよし 議員 阿部満吉

町長

Eバイク事業で新たに駅舎を活用

質問者の動画が見られます。



問 ふらっとに行けない高齢者も買える物ができる産直「ぼっぼや」が閉店し駅待合室は空っぽになった。そのまま良いのか。

答 産直野菜の一部は「まちかどサロン」に引き継がれている。7月よりEバイク事業が実施される予定であり、現在準備を進めている。

問 遊佐の玄関として観光写真や資料を展示、集める憩いの場にしては。

答 鳥海山などの観光資源の写真展示など、観光宣伝を兼ねた取り組みを検討する。

問 遊佐駅の利活用は、新しい道の駅のコンセプトにもつながるのでは。

答 Eバイク事業は鳥海山ジオパークを巡る観光振興や、野外活動への出発点となる道の駅構想ともつながる。



マウンテンタイプのEバイク(電動アシスト付き自転車)

要望活動を積極的に



たかはし かんじ
議員



町長
ステップを踏んで要望活動

質問者の動画が見られます。



問 「新・道の駅」は駐車場・トイレ・休憩施設等への補助制度を活用した、国との「一体型」で整備することが望ましいと思うが町の考えは。

問 町として「一体型」の整備を目指すのであれば、国等へ要望活動を積極的に行う必要があるが。

問 議会で「遊佐PAT整備に関わる特別委員会」を設置した。町と共に進めることが大事では。

答 「新・道の駅」は、道路休憩機能の確保など道路交通安全に大きく寄与するものと考えられ、道路利用者にとっても非常に有益な施設であることから「一体型」整備を目指したい。

答 5月に庄内開発協議会を通じた重要事業要望書のなかで、「一体型」整備の支援を要望した。今後、協定締結に向けた協議を行いたい。

答 議会と連携し、酒田河川国道事務所、東北地方整備局、中央へとひとつひとつステップを踏んで、要望活動を行うことが重要と考えている。



「新・道の駅」建設予定地工事急ピッチ進行中

補償さらに整え

協働のまちづくりを



たけし たかし
議員



町長
自主的な住民活動に対する保険を調査

質問者の動画が見られます。



問 町が提唱する「協働のまちづくり」の意義はますます大きくなっていく。こうした中、ボランティア活動などの万一の補償体制の現状は。

ている事例がある。その仕組みや費用について調査・研究していきたい。

答 OB団員も活躍できる「機能別消防団員」制度など、他の事例も参考にしながら幹部会議で検討している。

答 町が主催する事業の参加者を対象とし全国町村会総合賠償補償保険や民間のボランティア保険に加入している。ただし、自主的に行う活動の参加者は対象となっていない。

問 「補償」の観点から、再入団の促進に加え、いわゆるOB消防団員制度の検討もすべきでは。

問 「住民活動保険」等の名称で、包括的に住民活動を保障している自治体もある。検討しては。

答 自主的な活動も対象とする保険を自治体が保険料を負担し、支援を行う



全町美化運動

請 願

全員賛成で採択、意見書を提出

水田活用の直接支払い交付金の見直しは、 安定かつ再生産できる営農を可能とするよう求める請願

請願者

庄内みどり農業協同組合 代表理事組合長 田村 久義
庄内みどり農協農政対策推進協議会 会長 田村 久義

コロナ禍のもと、業務用米の需要低迷が生産農家の経営に多大な影響を及ぼしています。今後5年間に1度も水張をしない水田に交付金を支払わないなど、直接交付金の見直しが国から示されたことから、庄内みどり農業協同組合、農政対策協議会からの請願を受け採択し、政府および関係大臣に議会として意見書を提出しました。

意見書要旨

- 1, 水田を畑地化した場合でも、畑作物の生産維持、拡大に向け中山間地地域直接支払い等、日本型農業支援施策を拡充すること。
- 2, 飼料用穀類や乾牧草の価格高騰に対し支援策を講ずること。
- 3, 生産現場の実情をきめ細かく把握し、農村集落維持の観点からも柔軟に対応すること。

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 農林水産大臣

令和4年6月10日 提出

全文は、QRコードで閲覧できます。



請願とは何ですか？

国や地方自治体に意見や要望を述べること。町議会に提出する場合は議員の紹介が必要です。提出された請願は所管する委員会で審査し、本会議で採択か不採択かを決定します。

採択された請願は、議会として国や県に「意見書」として提出します。



農村集落を守るためにも(白井新田)

4月臨時会【4月19日】の議案内容（専決処分ほか、6件）

議案番号	議案名	内容
議42号	令和3年度遊佐町一般会計補正予算（第14号）の専決処分の承認	地方譲与税等の確定に伴い、3年度一般会計に組み入れるため、専決処分を承認
議43号	遊佐町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	寄付金に係る経過措置の終了に伴い条例の一部を改正する専決処分を承認
議44号	遊佐町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	基礎課税額の課税限度額の引上げに伴う条例改正の専決処分を承認
議45号	遊佐町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	地方税等の改正にあわせて条例の一部を改正する専決処分を承認
議46号	遊佐町介護保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	新型コロナの影響による保険料の減免措置が5年3月31日まで延長されることに伴い、条例を一部改正する専決処分を承認
議47号	遊佐町課設置条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	国土調査に関する業務を地域生活課から町民課へ移管するため、条例改正する専決処分を承認
議48号	令和4年度遊佐町一般会計補正予算（第1号）	新型コロナ、原油高騰の影響に対する支援等で5300万円補正し、総額84億5800万円に

〈傍聴者 0人〉

6月定例会の議案内容（令和4年度一般会計補正予算ほか、5件発議2件含む）

議案番号	議案名	内容
議49～50号	令和4年度一般会計補正予算（第2号）、水道事業会計補正予算（第1号）	新型コロナ、原油高騰への経済支援として4850万円など追加し、一般会計総額85億1100万円に P2～3に審議内容を掲載
議51号	遊佐町税条例等の一部を改正する条例の設定	住宅借入金特別税額控除の延長、見直し等規定を整備するもの
議52号	消防ポンプ自動車の取得	消防ポンプ自動車を2354万円で取得
発議2号	議員派遣	議員研修会に議員を派遣
発議3号	令和4年度水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書の提出	議会に出された請願が採択されたことにより、国に対し意見書を提出 P10に内容を掲載

4月臨時会・6月定例会の全議案は、全員賛成で可決

〈傍聴者 5人〉

6月臨時会【6月28日】の議案内容（事件案件ほか、1件）

議案番号	議案名	内容
議53号	遊佐パーキングエリアタウン（「新・道の駅」）整備事業用地の取得について	事業用地を1億1795万円で取得
議54号	遊佐町教育委員会教育長の任命	土門敦氏を任命するもの

議53号は、全員賛成で可決

〈傍聴者 3人〉

賛否が分かれた議案 上記6月臨時会議54号

議54号	遊佐町教育委員会教育長の任命	無記名投票	同意（賛成6：反対5）
------	----------------	-------	-------------

酒田河川国道事務所に要望書を提出

PAT 整備に関する特別委員会小委員会 6月18日

「新・道の駅」建設にあたり、国・県との一体化を要望



高野所長に要望書を手渡す

高速道路の開通に合わせ進めてきたPAT（パーキングエリアタウン）の基本計画では、「新・道の駅」は高速道路から町へのゲートウェイ（玄関口）になるとともに、観光や産業の発信拠点になることが期待されています。

そのため「新・道の駅」が国・県と一体となり整備されるよう、議会として要望書を酒田河川国道事務所（高野明所長）に提出しました。さらに関係機関にも、要望書の提出を予定しています。

要望書の内容としては、駐車場・休憩施設・トイレなどへの国の支援が含まれます。

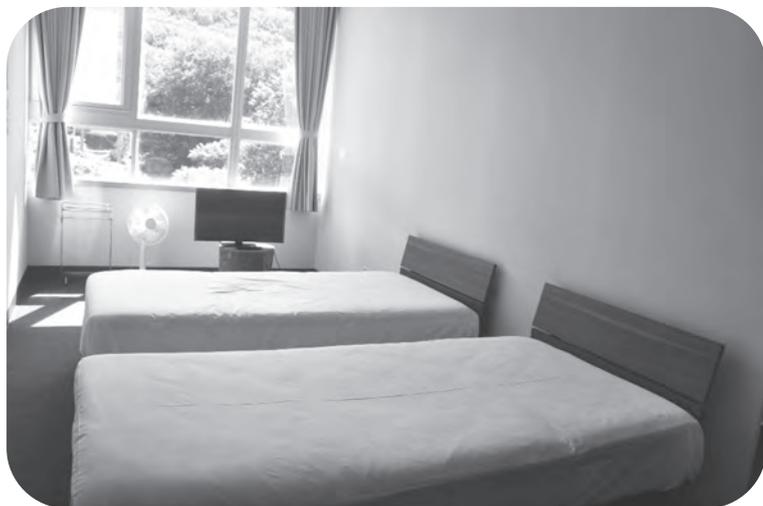
あれはどうなった 大平山荘の洋室化

大平山荘の大広間、研修室を分割し 10 室を新設

旅行形態の変化に伴い、宿泊施設の洋室化の要望を受け、大平山荘の大広間と研修室を改装し、1人部屋4室、2人部屋5室、3人部屋1室を整備。今シーズンより営業を開始している。

コロナ禍で遠のいた客足を取り戻して、遊佐町総合交流促進施設株式会社の赤字解消につながればと期待する。今後、遊楽里6階の和室2部屋も洋室に改装の計画だ。

雲の上の宿とはいえ、エアコンを望むお客様の声も。今後の課題と考える。



山頂方向を望む2人部屋

補正予算質疑

一般質問

請願（意見書提出）

議案内容と採決結果

PAT特別委員会報告

遊佐人

シリーズ 遊佐人 10

Yuzajin

112年の歴史に 敬意と誇りを持って

蕨岡小学校

令和5年に町内5小学校は統合し、新生遊佐小学校としてスタートします。地区の核となってきた小学校。それぞれ個性があり伝え残したいことを取材していきます。第4回目は、蕨岡小学校にお話しを伺いました。

遊佐町の東部に位置し、水田が広がる平野から、標高約300mの月の原地区までの広い学区を有しています。とても自然豊かな土地です。地区内には、700年以上受け継がれてきた「杉沢比山の舞」、上寺「延年の舞」などの素晴らしい芸能文化があります。「比山体操」は、現在も、体育の時間を活用して練習しています。



比山体操練習



わらびっこ探偵団

本校は、明治43年「蕨岡尋常高等小学校」として設立され、112年の歴史があります。地域の教育力が高く、地域とともに歩んできた学校です。

体験から本物を学ぶ

子どもたちは、蕨岡が大好きです。小さい頃から、温かい人・豊かな自然に恵まれ、愛情たっぷりに育っています。蕨岡まちづくりセンターで年6回行われている「わらびっ

こ探偵団」は大人気で、4年度の参加率は過去最高でした。第1回目は「ポーセラーツ」というマグカップや皿に模様を付ける創作活動で、とても熱中して取り組みました。第2回目は「ザッコしかめ」ということで、子どもたちは、今からとても楽しみにしています。事前の準備や当日の支援等、地域の皆さんが温かく子どもたちの心と身体を育んでくださっています。



大人気！かっぱ池

そんな子どもたちに、さらに地域のよさを発見し、ふるさと愛を深めてもらうために、総合的な学習の時間と生活科を中心に地域学習を行っています。

6年生は太田祭に参加し、昨年総合学習でまとめた「かっぱ池」の歴史やそこに住む生き物等について発表しました。4年度は「町の未来を考える」というテーマに取り組んでいます。



火起こし体験

5年生は「考えよう町の防災」というテーマで、町の危機管理係の方からの出前授業で学んでいます。4年生は「遊佐のパブリカを広めたい」、3年生は「蕨



5年生 田植え

岡小学校の歴史を調べよう」、1・2年生は「町たんけん・植物の世話・自分の成長」と、それぞれの発達段階に応じて、蕨岡地区のよさを発見し、新たな気づきをまとめ、発信する探究型学習を行っています。地域の先輩方とふれ合い、体験から本物を学ぶことが、子どもたちの未来へつながることと信じて取り組んでいます。

蕨岡のよさを 語れる子どもに

4年度は、閉校の年。全校児童65名と教職員が「112年の歴史への敬意と誇りを持って」前進していきます。学校運営協議会を核として、「地域とともにある学校づくり」を基本方針とし、閉校式典や蕨岡のつどい、子どもたちが新校に自信を持って進むための準備を行っているところです。

蕨岡を今まで以上に好きになり、蕨岡のよさを語れる子どもを育てていくために、閉校までの日々を大切にして、教職員一丸となって力を尽くしていきます。



表紙の写真 サクラマスの放流

桜の咲くころに帰ってくるサクラマス。遊佐小学校のピオトープに、河口域と行き来する「ハゼの仲間・ヨシノボリ」がずんんでいることから、「学校の池は日本海につながっている」と教えてくれた川の先生鈴木康之さんを思い出す。サクラマスの稚魚を4年生の子どもたちが放流。母魚になるよう育てられた銀色の稚魚は海に下り、1年後、秋の産卵に備えて春、川に帰ってくる。海に下らなかつたオスはヤマメと呼ばれ、一生を川で暮らすそうだ。

平成4年に「サクラマス」は県の魚に指定された。月光川への放流は年間2万4900尾ほど。県全体では、40万尾が各河川に放流されている(県内水面漁業連合会の話)。

議会を傍聴してみませんか 9月定例会のご案内

遊佐町議会は、年間4回の定例会が開催されます。
9月定例会は、本会議と補正予算特別委員会・決算特別委員会が議場で行われます。
ぜひ一度、傍聴してみませんか？

9月定例会の予定

- 9月6日(火) 本会議・一般質問
- 9月7日(水) 一般質問
- 9月8日(木) 常任委員会
- 9月9日(金) 補正予算特別委員会
- 9月12日(月) 常任委員会
- 9月13日(火) 決算特別委員会
- 9月15日(木) 決算特別委員会・本会議

※変更する場合もございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(☎72-5889)にご確認ください。

議会クイズ

113



令和4年5月1日156号の議会クイズには40名の方が応募があり、38名の方が正解でした。抽選の結果、次の10名の方が当選し、米うちゃんスタンプカードお買い物券1000円分を、お届けします。

- ② 遊佐駅で7月より新しく実施される事業は。
- A Aバイク
 - B Cバイク
 - C バイク
 - E バイク

③ 蔵岡まちづくりセンターで年6回行なわれている探偵団は。

- A しようねん探偵団
- B わらびっこ探偵団
- C ちびっこ探偵団

応募方法

ハガキに答えの記号(例① A ② B ③ C)それに住所、氏名、年齢、集落名を書いてください。

正解者の中から10名様に米うちゃんスタンプカードお買い物券1000円分を、お届けします。ご応募いただいた方の個人情報、この議会クイズ以外の目的には使用しません。町広報に折込みのハガキは使えません。

★ハガキの余白に答えのほか議会へのご要望、ご意見をいただければ大歓迎です。

★あて先/999-8301
遊佐町遊佐字舞鶴202
役場内 議会事務局
締め切り8月25日
発表は次号です。

- ① 人工透析バスの運行が増えました。週何回になったでしょうか。
- A 4回
 - B 5回
 - C 6回

- 答え ① B ② A ③ B (敬称略)
- 大谷 千 秋(遊佐)
 - 伊藤 弘 也(遊佐)
 - 鳥海 洋 子(蔵岡)
 - 鈴木 由美子(吹浦)
 - 佐藤 喬 稲(川)
 - 後藤 美恵子(遊佐)
 - 高橋 冬 美(遊佐)
 - 島中 憲 子(吹浦)
 - 富樫 睦 子(高瀬)
 - 太田 映 子(高瀬)

編集室より

国への山形県の重点要望事項として、子育て支援の充実、女性の活躍の支援、コメの安定生産と安定販売がトップ3であるが、どれも切実な問題である。とりわけ少子化が急激に進む遊佐町にとって、少子化克服対策は最重要であり、今後の町政に期待したい。

夏に入ってコロナが拡大の兆候を示し、第7波の懸念が強まっている。町内ではないが、小学校でクラスターが発生する事例もあり、ワクチン接種をはじめコロナの予防策はいまだに欠かせない。真夏日が続いて熱中症対策としての、水分補給を欠かさないことも大切。

町民の皆さん、ご自愛ください。(斎藤弥志夫)

発行人 議長 土門 治明
議会 長 阿部 満吉
議会広報担任委員会

- 委員長 阿部 満吉
- 副委員長 佐藤俊太郎
- 委員 斎藤弥志夫
- 委員 齋藤 武
- 委員 那須 正幸
- 委員 本間 知広